

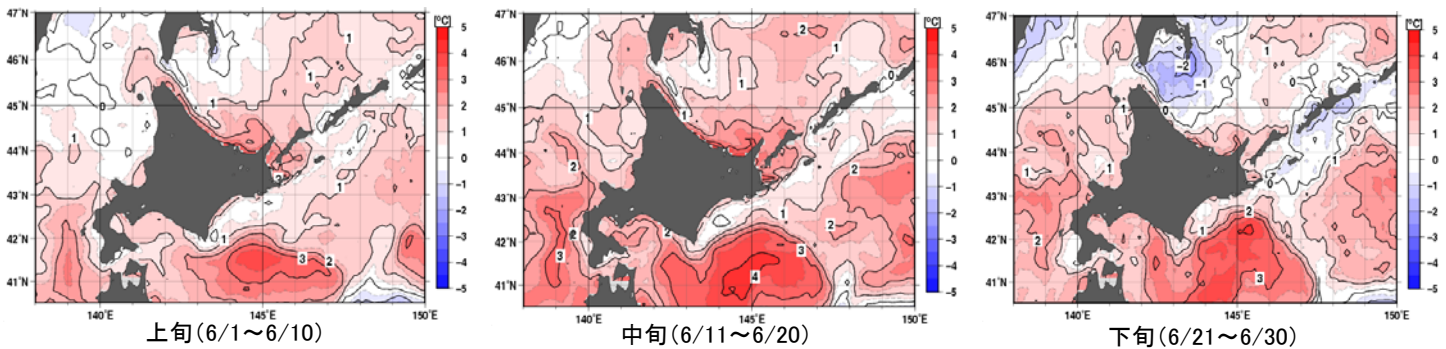
トピック

6月の海面水温は釧路沖はかなり高かった

6月の海面水温[速報]

北海道周辺の海面水温は、6月を通して、日本海では、平年より高い海域がみられ、釧路沖では、下層の暖水の影響で平年よりかなり高い海域がみられました。6月上旬は、北海道東方では、暖かく湿った空気の影響で、海面水温が平年より高い海域が拡大しました。中旬は、オホーツク海と太平洋では、暖かく湿った空気の影響で、海面水温が平年よりかなり高い海域が拡大しました。太平洋は平年より日射量が多かったことも要因と考えられます。下旬は、オホーツク海と太平洋では、平年より日射量が少なかった影響で、海面水温が平年より高い海域が縮小しました。

向こう1か月、北海道周辺の海面水温は、日高沖から釧路沖では、平年より高いか、かなり高い見込みです。北海道東方、日本海とオホーツク海では、平年並か平年より高いでしょう。



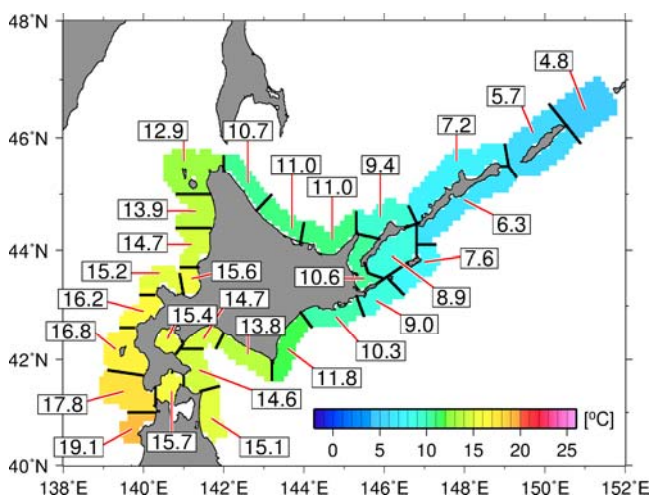
6月の旬毎の平均海面水温の平年差

- ・この情報は速報値を元に作成しており、7月20日発表予定の日本近海の海面水温・海流(月概況)では異なる表現になる場合があります。
- ・海面水温の平年値は1981~2010年の平均です。海水のために海面水温のデータがない海域は、灰色の網掛けで示しています。

「北海道周辺海域の海面水温・海流」:https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaidou/data/shindan/f1/jun_SP/kaikyo_SP.html

「日本近海の月平均海面水温」:https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaidou/data/db/kaikyo/monthly/sst_HQ.html

6月の沿岸水温



- ・図中の数字は、海面水温の日別速報解析値の月平均(°C)です。
- ・海水に覆われるなどで欠測した日を含む海域の値は()付で示し、月の半分以上が欠測となった場合は「—」で示しています。

「沿岸域の海面水温情報(北海道)」:

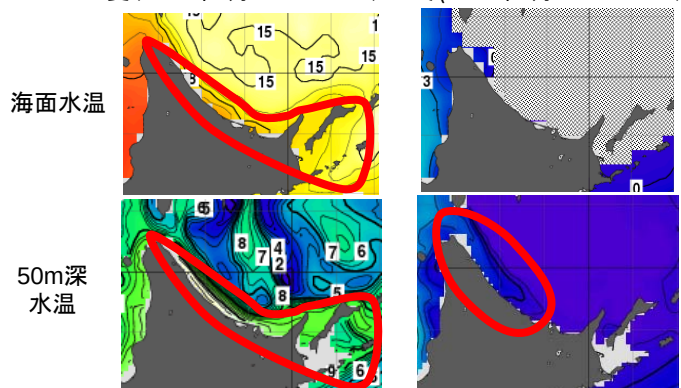
<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/kaidou/engan/engan.html>

宗谷暖流

北海道周辺の主な海流として、親潮、対馬暖流、津軽暖流、宗谷暖流などが知られています(2018年10月北海道周辺の海洋情報)。宗谷暖流の勢力は春から夏にかけて強くなり、秋から冬にかけて弱くなります。冬季の宗谷暖流は、海水に覆われて海面水温図ではみられないときも、50m深水温図から潜流(表面に現れない流れ)として存在する様子をうかがうことができます。

夏(2019年8月21日~31日)

冬(2019年2月21日~28日)



赤線囲み()は宗谷暖流、網掛け()は海水域

気象庁ホームページ「北海道周辺海域の海面水温・海流」

https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaidou/data/shindan/f1/jun_SP/kaikyo_SP.html

(次の発表予定 令和2年8月3日)